

# 医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

**【研究課題名】 ICT のリアルタイム性を生かした医師対医師による遠隔医療の効果に関する調査研究**

## 【研究の概要】

### ●研究の目的

本研究は、急性期脳梗塞に対する再開通療法を行った患者を対象に、スマートフォン等の ICT システムを用いた遠隔診断・治療補助システムが診断・治療までの時間短縮および治療転帰改善に有用であるかどうか明らかにすること。

### ●研究期間

承認日～2019年3月31日まで。

### ●対象となる方等

2018年10月31日までに脳梗塞で当院に入院された方のうち、血栓溶解療法および／あるいは血栓回収療法を施行した方で、かつモバイル ICT 機器である「汎用画像診断装置用プログラム Join」の導入前後1年以内（計2年以内）の脳梗塞急性期患者さんを対象とする。当院では2017年4月から2018年10月31日までが当該期間となります。

### ●研究に利用する試料、情報等

情報：年齢、性別、既往症、来院時所見、実施された医療行為、発症から病院到着までの時間、病院到着から治療開始までの時間、治療開始から血流再開までの時間、最終 TICI grade（治療後の血流再開の画像判定）、転帰、入院日数、医療費 など

### ●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究では、以下の機関に、試料・情報等を提供致します。

提供先の機関：日本脳神経外科学会 理事長 新井 一

提供方法：電子媒体の送付による

**【問い合わせ先（対応時間：平日 9:00 ～ 17:00）】**

大阪市立大学 脳神経外科学講座

研究代表者： 一ノ瀬努 電話： 06-6645-3846

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。